

夕刊... 行發日七月九... (Publication details and date)

土屋寛追悼碑のこと

島田 忠夫

今回事原陸軍少佐と酒造... 土屋寛氏追悼碑のこと... (Main text of the obituary notice)

忘れ得ぬ面影

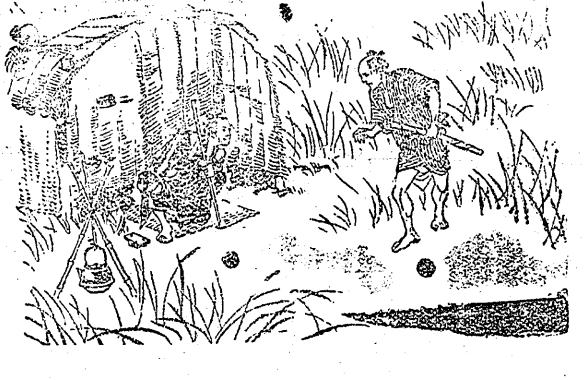
佐分利 晃

偶然の機会、土屋寛氏... 忘れ得ぬ面影... (Text of the reminiscence piece)

妖刀流轉

邑井 貞吉

三九郎の云つた通り、大と食ふ所を、乃公も懸命必... (Text of the 'Yato no Ryuuten' story)



妖刀流轉の挿絵 (Illustration of the 'Yato no Ryuuten' story)

文學的俗境

T.K. 生

文学的俗境... (Text of the literary criticism piece)

秋の送別

明智 金 鈴子

秋の送別... (Text of the seasonal poem)

天気報 (Weather report section)

車中苦熱 (A short story or poem about heat in a car)

忘れ得ぬ面影 (Another version of the reminiscence piece)

妖刀流轉 (Another version of the 'Yato no Ryuuten' story)

秋の送別 (Another version of the seasonal poem)

西村屋薬舗 (Advertisement for a pharmacy)

パーマネット (Advertisement for hair treatment)

水野化粧院 (Advertisement for a beauty salon)

高久病院 (Advertisement for a hospital)

山野邊薬局 (Advertisement for a pharmacy)

福好工業合資会社 (Advertisement for an industrial company)

自動車部 (Advertisement for a car department)

高久病院 (Another advertisement for a hospital)

北川外科 (Advertisement for a clinic)

耳鼻咽喉科 (Advertisement for an ENT clinic)

高柳博明 (Advertisement for a doctor)

高島屋 (Advertisement for a department store)

高島屋 (Another advertisement for a department store)

高島屋 (Another advertisement for a department store)

高島屋 (Another advertisement for a department store)

高島屋 (Another advertisement for a department store)

武運長久の千人會に 五黃の寅大持て時代

熱願祈る昂

非常時が生んだに相當する力があつて云は 隆にも美し軍れ許五黃の寅大持て時代 國風景として行を現出する。向は時局 人を威嚇せしめ關係の守りに就ては前記 居る千八百の外の平野市附近の舊藩士間に 街地寄進行爲は祖父乃至曾祖父が成辰親 事件の推移と共に其の身に著けて保我が に益々其の數、無かつた云ふ芽出度い因 増して今や殆ど當り前の事縁のある神祉協同の守り 思はれる。まことに當識化を贈る云ふ風が行はれ 出た。そこで千八百の寅大持て時代 高揚と共に大に持し出し久前頼に就ては此際良いと 同の同じ女性でも五黄の云ふ事は悉く試みられつ 寅年生れて之の職手によつて火の如き軍國熱は存所に高 て維持されたと對して強固められたり居る として普通女性の何人か

助役収入役推薦

市會は十日に決る 平市初代の助役、収入役推七の増額である。尙尙報 萬市會は来る十日午前十時の如く決定した地方財政調 査から開き左記條件を附録し整理交付金は後期分を整理さ る。十二年度助役額額額額 例によつて委員附託で審 議されるが、その總額 は九萬八千二百三十四圓(賦課 戸數五、五四六)戸數百 三十六戸増加による一戸平 均額は十七圓七十錢。市制 實施によつても昨年の平均 十七圓六十三錢に比し僅か

水難救濟會

小名濱に支所開設

水難救濟會 賑濟、水難救濟等々施設する大救濟會を建設 業の徹底を期する。これが基金募集及 ためその施設の完び水難救濟事業の宣傳のた 備は各方面から要め来る十七日(八月七日) 望されてきた。今度下各地において、水 難救濟會本部が石井高となつた

木岡氏が來縣既設原案、四 倉兩救濟會を調査の結果有 名無實の實状にあるので縣 種々協議をなし小名濱町 へ新たに救濟會を開設する 事に決定。縣支部既報の如く来る二十八、九 日近に柴田保安課長が小名濱町教育局に備へて 名濱に出張調査をなさす日の出席村左の如し 等で新設救濟會は豫算二萬(二十八日)植田 泉 渡 園をもつて名實共に理想的

軍人家族に救ひの手

五圓乃至十五圓

平軍事後援會の資金募集は 既報の如く社會政策を加味 して適宜の方針によつて急 ぎ進められ、出たので 後援會では六月午後から市に 役所に幹事會を開き第二回 軍人家族の具體的慰問方法 等を協議の結果 家族數及生活程度によつて二十九圓であつた

各町寄附豫定額

Table with 2 columns: Town Name, Amount. Total: 一萬二千四百一十一圓

女性軍活躍

赤井村第一女子青年會 赤井村第一女子青年會は、五日 現報田橋存續運動は急ぎ表した商店は必然高價上つたり ではないか現報田橋の撤廢

時を到れり!

勇壯、猪狩從軍志願

川前村下宿高野後援會 川前村下宿高野後援會は、五日 猪狩從軍志願 川前村下宿高野後援會は、五日 猪狩從軍志願

官界生活卅年

中島監督監判事

功なり名遂げて退職の 中島監督監判事 五年日本の前身たる日本 法律學校卒業、四十一年 判事第一回任用試験に 合格、司法官補として 仙台地方同區検事局を振 出し、水戸、土浦、佐賀 柳河、那珂、中津、玉津 竹田、八代、鹿見島を歴

半月の往復約五百

過半は東京關係

平局扱ひの速達郵便 通信事業の革命的スピード 時には配達せぬ事になつて アップとして去月十六日以後は此の時間中配達を望 降實施された速達郵便(平局扱ひ)があるもの 局に於ける取扱ひ成績は實對しては即刻時間拘らさ 施以來去月未迄の十六日間 直に之を配達するので殆ど 引受二百五十七通、配達電報に近き機能を發揮する 二百五十六通で該制度の普及が出来るので將來の利用 者は漸次増え、利用者も著しく増加す

時局話から傷害

女白浪?

時局話から傷害 時局話から傷害 時局話から傷害

戸田二兵曹の町葬

満庭花輪で埋まる

戸田二兵曹の町葬 満庭花輪で埋まる 戸田二兵曹の町葬

新妓小春三島家から 小春が名乗りを上げた 將來との邊を相手の紙紙に 選んで給ひの如きロマンスを 大評判である

大和田醫院

成田山講分社

久長運武新

森下商店

待望の新軍曲

金光堂時計店

平市六丁目

大和田醫院

成田山講分社

久長運武新

森下商店

待望の新軍曲

金光堂時計店

平市六丁目